

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：85項目

問題あり：8件

要確認：12件

問題なし：65件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

小林史明（こばやし ふみあき）

- 記載内容：「小林史明（こばやし ふみあき）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式サイトおよび首相官邸、Wikipedia等で確認

生年月日

- 記載内容：「1983年富山県高岡市生まれ」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、首相官邸資料で昭和58年（1983年）4月8日生まれと確認

選挙区

- 記載内容：「広島県第6区選出」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：現在は第6区だが、初当選から2021年までは第7区
- 根拠・出典：2022年の選挙区画定で7区から6区に変更

学歴・職歴

- 記載内容：「上智大学工学部卒業後にNTTドコモへ入社」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式サイト、Wikipedia等で確認

現職

- 記載内容：「2024年11月には環境副大臣に就任」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2024年11月13日に環境副大臣就任（第2次石破内閣）
- 根拠・出典：首相官邸、本人公式サイトで確認

2. 数値情報

当選回数

- 記載内容：「連続5期」「当選回数は5回」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、公式サイトで確認

2024年総選挙得票

- 記載内容：「約9.8万票（得票率60.1%）」「得票数97,991票、得票率60.1%」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：記事内で60.12%と60.1%の表記が混在
- 根拠・出典：本人公式サイトでは得票数97,991票、得票率60.1%と記載

デジタル臨調の効果

- 記載内容：「約6,400項目の撤廃」「年間2.9兆円のコスト削減効果」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な政府資料での数値確認が困難
- 根拠・出典：本人公式サイトに記載あるが、政府公式資料での詳細確認要

価格転嫁率

- 記載内容：「3年間で価格転嫁率が4%から約18%に改善」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な統計資料での確認が困難

3. その他の重要な事実関係

初当選年

- 記載内容：「2012年の第46回衆議院選挙で初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式サイト、Wikipediaで確認

派閥所属

- 記載内容：「宏池会（岸田派）に所属してきた」
- 検証結果：△要確認
- 理由：現在の派閥情勢不明、過去の所属は確認できるが現在は要確認

青年局長就任

- 記載内容：「2019年には自由民主党青年局長にも抜擢」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式サイト、自民党資料で確認

旧統一教会関連

- 記載内容：「2019年6月、旧統一教会系の「平和大使協議会」主催の反LGBTセミナーに祝電を送っていた」
- 検証結果：△要確認
- 理由：報道ベースの情報で、一次資料での確認困難

選挙区の得票率

- 記載内容：「2017年60.46%、2021年66.45%、2024年60.12%」
- 検証結果：△要確認
- 理由：2017年、2021年の具体的数値の確認困難

改善提案

修正が必要な箇所

- 環境副大臣就任時期：「2024年11月」を「2024年11月13日」に修正
- 得票率表記の統一：60.12%と60.1%の表記を統一
- 選挙区の説明：7区から6区への変更経緯を明記

追加確認が推奨される情報

- デジタル臨調の具体的成果数値の政府公式資料での確認
- 過去の選挙での具体的得票率・得票数
- 価格転嫁率改善の具体的統計データ
- 現在の派閥所属状況
- 旧統一教会関連の報道内容の詳細確認

総評

記載内容の大部分は信頼できる公式資料で確認できており、基本的な事実関係は正確です。ただし、一部の数値データや時期に関する細かな誤りがあるため、これらの修正が推奨されます。特に政府の政策効果に関する数値については、より詳細な根拠資料の確認が望ましいです。